



地域連携相談室だより（第1号）

医療法人みやうち 廿日市野村病院 地域連携相談室



地域連携相談室メンバー

ご挨拶

近年、地域医療を取り巻く環境は大きく変化しており、急性期から回復期、そして療養や在宅へと、患者様を地域全体で支えていく体制の重要性がますます高まっています。その中で療養型病院には、急性期医療を終えられた患者様の継続した医療と生活を支える役割が求められています。当院におきましても、地域の医療機関や介護施設、在宅医療の皆様と連携しながら、患者様が安心して療養できる環境づくりに努めております。このたび発行する「地域連携相談室だより」は、そうした地域の連携の中で当院がどのような役割を担っているのか、またどのようなご相談に対応しているのかをお伝えする場として創刊いたしました。本紙を通じて、地域の皆様との情報共有がより深まり、連携が一層円滑になることを願っております。

廿日市野村病院院長 好川基大

このたび廿日市野村病院では、地域の皆様、地域の医療機関・介護施設の皆様との連携をより一層深めることを目的として、「地域連携相談室だより」を発行することとなりました。

平素より多くのご紹介やご相談をいただき、心より感謝申し上げます。

地域連携相談室では、入院相談や退院支援、医療・福祉に関するさまざまなご相談に対応し、患者様とご家族が安心して療養生活を送ることができるよう支援しております。急性期病院や在宅医療機関、介護施設など地域の皆様と連携しながら、切れ目のない医療・看護の提供に努めております。

本紙では、当院の取り組みや相談実績、地域連携の情報などを定期的にお伝えしてまいります。

地域連携相談室室長 北村朝子

2025年 転院紹介患者数報告

2025年一年間のご紹介いただきました件数をご報告いたします。
ご紹介いただいた患者様は早期に院内で協議しスムーズにお受入れができるように対応させていただきます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

(他病院様よりご紹介いただいた患者数)

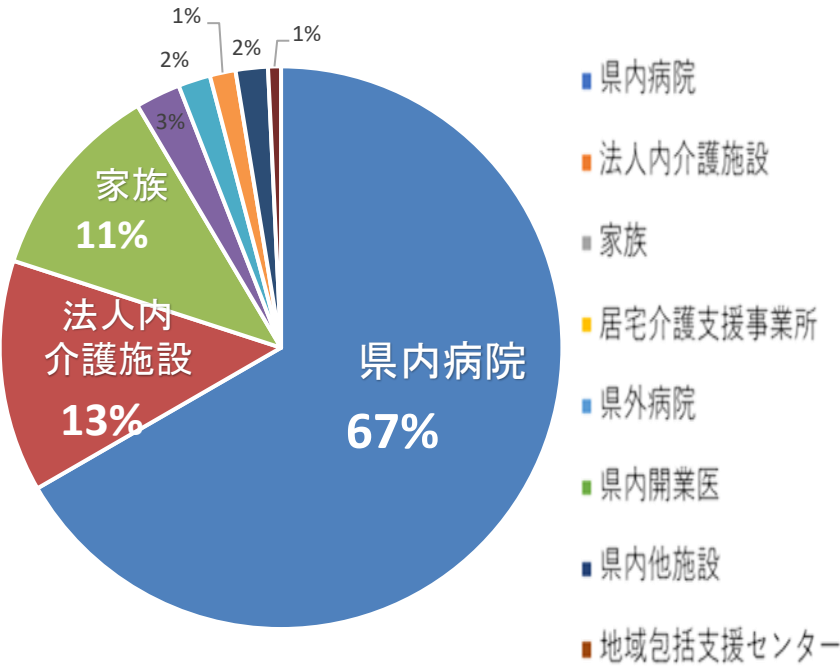
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
J A 広島総合病院	5	2	4	4	3	7	5	4	7	1	4	5	51
アマノ病院	3	2	1	2		1		1	1	2		1	14
廿日市記念病院		1	1							2			4
佐伯中央病院												1	1
広島西医療センター						1	1		1	1			4
五日市記念病院	3			1			1			1			6
原田病院	1	2				1				1	1		6
西広島リハビリテーション病院								1					1
養神館病院						1		1				1	3
こころホスピタル草津	1						1	1					3
荒木脳神経外科病院						1							1
福島生協病院						1					1		2
翠清会梶川病院										1			1
広島赤十字・原爆病院			1	1				1					3
土谷総合病院	1	1											2
シムラ病院		1						1					2
広島中央リハビリテーション病院						1							1
広島大学病院							1						1
広島市民病院							1						1
中電病院												1	1
林病院									1				1
マツダ病院	1												1
県外病院					1								1
	15	9	7	8	4	14	10	10	10	9	6	9	111

(その他の患者数)

当院かかりつけ	5	1	2	4	0	4	3	2	4	5	2		32
認知症初期集中支援チーム					1	1							2
開業医						1	1	2				2	6
法人内施設		3	4	4	1	4	3	2	3	1	5	5	35
在宅施設				1		1	1	1					4
法人外老健							1						1
	5	4	6	9	2	11	9	7	7	6	7	7	80

地域の医療機関や介護施設の皆様との連携により、多くの患者様をご紹介いただいております。

2025年 相談件数271件



当院へのご相談は、県内病院からが最も多く、全体の約7割近くを占めています。急性期医療機関との連携により、患者様の状態に応じた円滑な受け入れにつながっています。

また、法人内の介護施設やご家族からのご相談も多く、日頃からの関わりの中で、安心してご相談いただける体制が活かされています。さらに、居宅介護支援事業所や地域包括支援センターなど、地域の様々な関係機関からもご紹介をいただいています。

これからも地域の皆さまや関係機関とのつながりを大切にしながら、患者様一人ひとりに寄り添った支援を続けてまいります。

2025年 病床稼働率

2025年		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	各階患者数	
2階	延べ入院患者数	996	930	1038	999	1045	998	1044	1012	985	1041	953	1030	入院患者数	59
	病床稼働率	94.5%	97.7%	98.5%	97.9%	99.1%	97.8%	99.1%	96.0%	96.6%	98.8%	93.4%	97.7%	退院患者数	57
3階	延べ入院患者数	1014	922	1047	1015	1053	987	1008	1048	1013	1037	950	1037	入院患者数	80
	病床稼働率	96.2%	96.8%	99.3%	99.5%	99.9%	96.8%	95.6%	99.4%	99.3%	98.4%	93.1%	98.4%	退院患者数	83
4階	延べ入院患者数	985	932	1007	1006	1042	981	1024	1041	1011	1011	942	1039	入院患者数	67
	病床稼働率	93.5%	97.9%	95.5%	98.6%	98.9%	96.2%	97.2%	98.8%	99.1%	95.9%	92.4%	98.6%	退院患者数	68
全体	病床稼働率	94.72	97.48	97.79	98.69	99.30	96.93	97.28	98.07	98.33	97.69	92.97	98.23	病床稼働率	97.30%

2025年における当院の病床稼働率は、年間を通して97.30%と高い水準を維持しました。各月においても概ね95%以上を保ち、安定した病床運営を行っています。今後も、地域に根ざした医療機関として、継続的で質の高い医療提供体制の維持に努めてまいります。

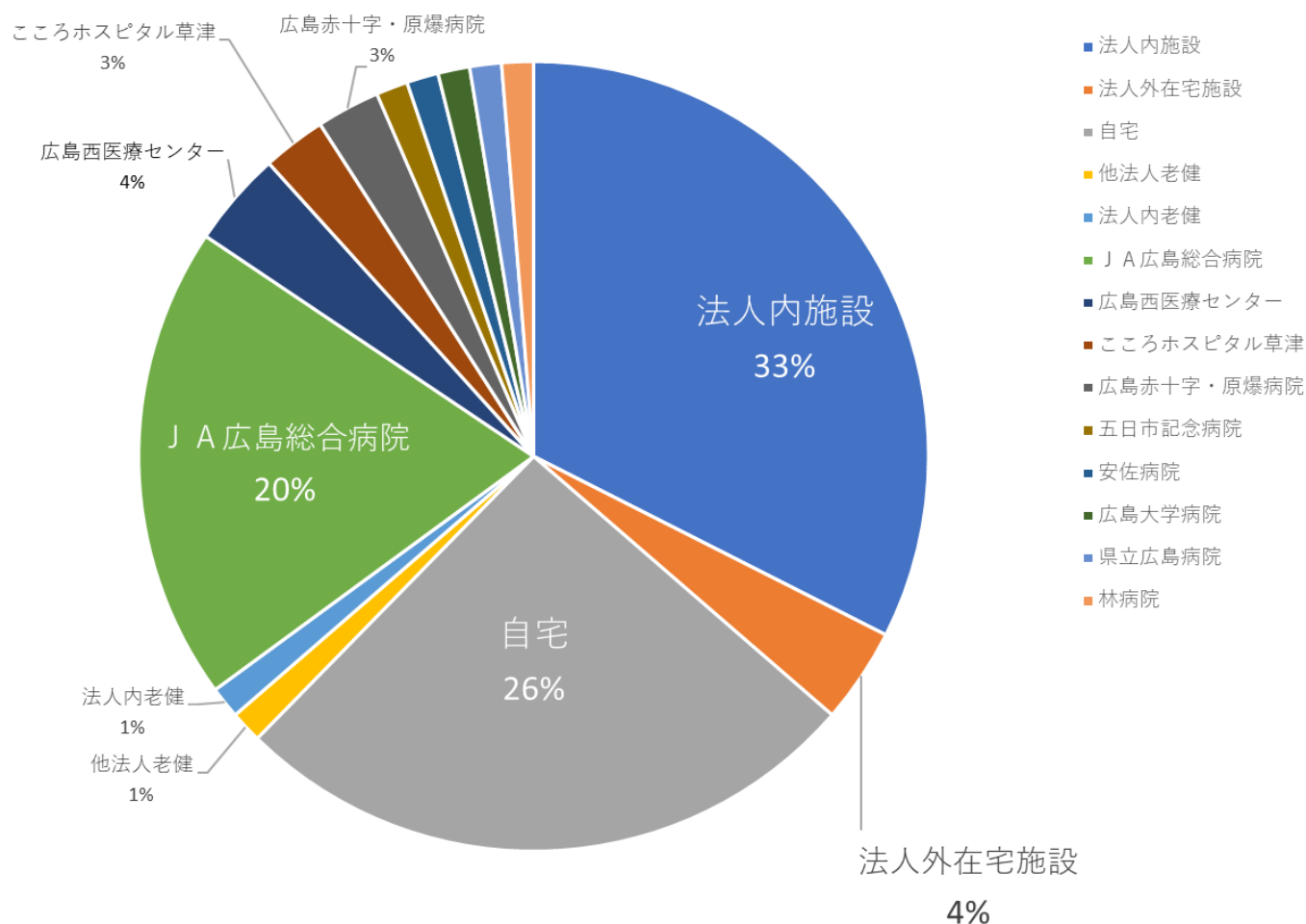
退院患者の退院先内訳

患者様が可能な限り住み慣れた地域やご自宅へ戻れるよう支援しています。

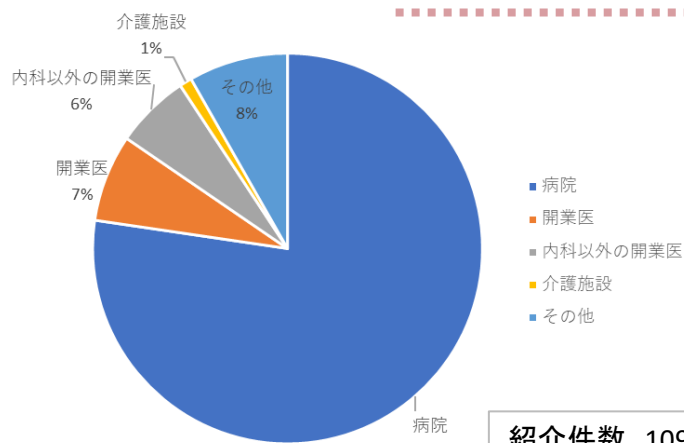
記載がないものについては1%

2025年退院先分布(死亡を除く)

2025年退院先分布 (死亡を除く)

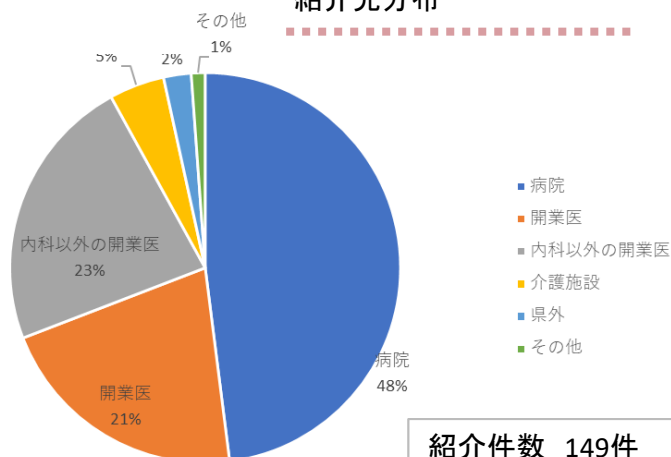


2025年内科紹介先分布



紹介件数 109件

2025年精神科・神経内科紹介先分布



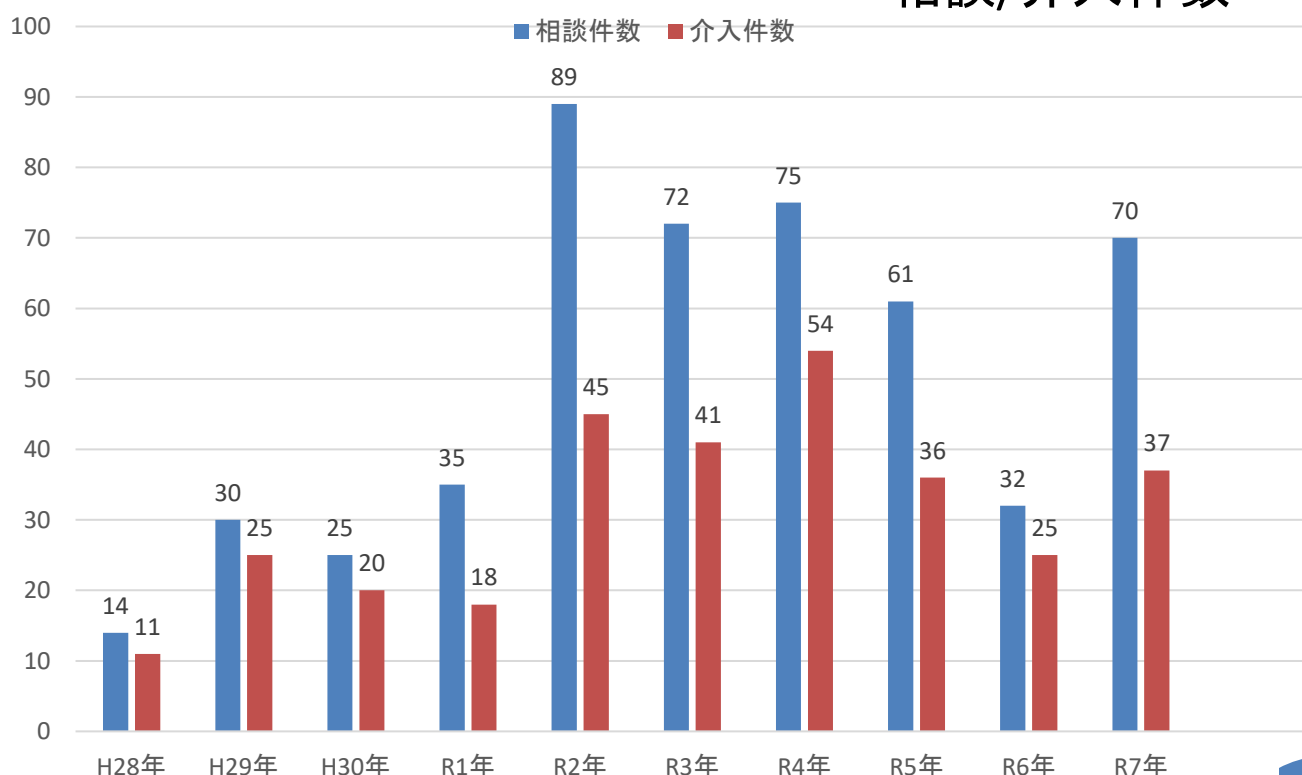
紹介件数 149件

認知症初期集中支援チーム 活動状況

廿日市野村病院では、廿日市市から委託を受け、2016年10月より「**認知症初期集中支援チーム**」の一員として活動しています。

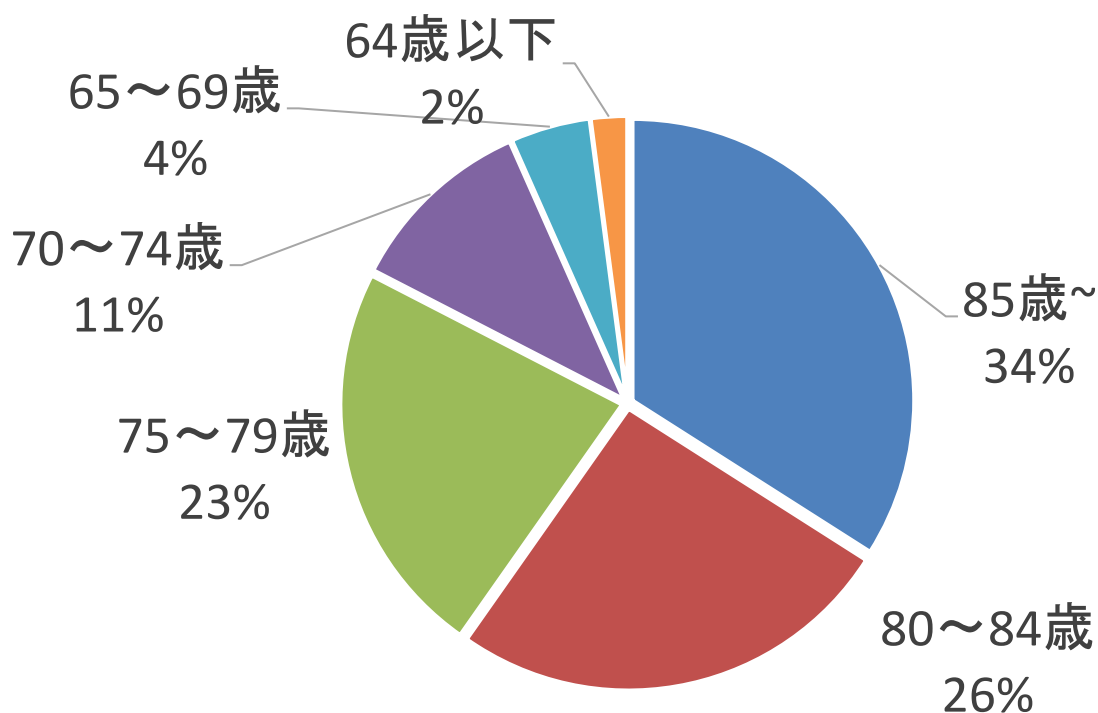
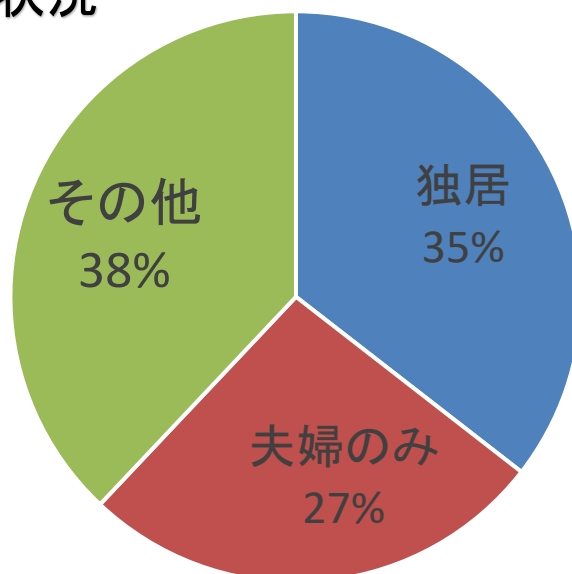
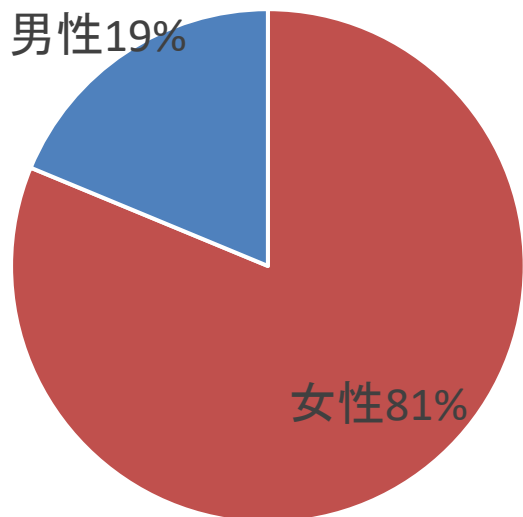
認知症またはその疑いがある人やそのご家族に対し、医療・介護の専門職が連携しながら早期に関わり、適切な医療や支援につなげています。当院では年間約40件前後の新規相談に対応しており、継続支援を含めると常時月40件前後のケースを支援しています。ご本人やご家族の不安に寄り添いながら、受診支援や生活環境の調整、介護サービスの導入などを行い、住み慣れた地域で安心して生活が続けられるよう支援しています。地域の医療機関や介護事業所、行政と密に連携し、「気づきから支援へ」つなぐ体制を大切にしています。今後も地域の皆さまにとって身近で頼れる存在として、認知症の早期支援に取り組んでまいります。

相談/介入件数



認知症初期集中支援チーム 活動状況

介入時の状況



当院の認知症初期集中支援チームは、75歳以上が8割を占める超高齢層、かつ女性・独居世帯を中心とした支援対象に対し、医療・介護・生活支援を一体的に提供し、地域での生活継続を支えています。

また、数は少ないですが、若年層の事例も含まれており、就労・家族関係・経済的課題などを踏まえた個別性の高い支援を実施しております。

地域とともに育む ナナラ食堂プラス

医療法人みやうちでは、地域貢献活動の一環として、子ども食堂「ナナラ食堂プラス」を運営しています。2024年より宮内地区コミュニティづくり協議会と協働し、地域をともに支え合いながら実施しています。ナナラ食堂プラスは、子どもから高齢者まで幅広い世代が集い、食事を通して交流できる「地域の居場所」です。食事の提供にとどまらず、世代を超えたつながりを育む場としての役割も担っています。地域の皆様やボランティアのご協力のもと、あたたかな雰囲気の中で開催されており、参加者同士の自然な交流が生まれています。当院は今後も、地域の関係機関と連携しながら、誰もが安心して集える場づくりを大切にしていまいります。

毎月第3土曜日12時から廿日市市宮内市民センターで開催しております。



ナナラ食堂プラスでは小学生・中学生対象の無料塾も開催してます。

多くの食材を地域の皆様からご寄付いただいております。子ども食堂は地域の温かいご支援によって支えられています。



地域活動の紹介

医療法人みやうちは地域とのつながりを大切にし、様々な地域活動に取り組んでいます。地域連携相談室の相談員は宮内市民センターの企画運営委員として参画し、医師や専門職による健康講座の開催を企画しております。また、地域の居場所づくりとして子ども食堂を立ち上げ、世代を超えた交流の場づくりにも取り組んでいます。その他にも地域の皆様に認知症への理解を深めていただくための認知症サポーター養成講座にも協力しております。月に一度、ディサービスセンターひまわりで開催している認知症カフェでは、地域の皆様が気軽に集い、交流や相談ができる場づくりにも取り組んでいます。

n-cafeひまわりの様子

野村理事長をはじめ、専門職が参加し、気軽にご相談いただける体制を整えています。



毎月第1日曜日に開催してます。
ハンドドリップコーヒーが好評です。



毎回、バラエティ豊かなゲストが楽しませてくれます



医療法人みやうち
廿日市野村病院

地域連携相談室直通TEL：0829-30-2225